

特集

「家庭でミスト浴をくMisty」 P5  
「21世紀のエネルギーシステムをくコージェネ」 P6



財務編 は裏面表紙からご覧ください。

株主・投資家の皆さまへ

東京ガス通信  
2005  
秋冬号

# Letter

特集編

CSRへの取り組み  
「食育って?」 P7



株主・投資家の皆さまへ

東京ガス株式会社  
代表取締役社長  
市野 紀生のりお

# フロンティア・ロード

「フロンティア2007」の早期達成により  
新たな企業価値の創造を目指します。



株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



おかげさまで当社は、本年十月に創立百二十周年を迎えました。明治十八年に東京府瓦斯局の払い下げを受けて民間会社として発足し、需要家二百四十三件からスタート

して百二十年、現在では首都圏を中心とした地域への天然ガスの供給を通じて、お客さまの豊かな暮らしや産業の発展に寄与し、日本最大かつ世界でも有数の都市ガス会社として約九百七十万件のお客さまにご愛顧いただいております。今日まで当社が百二十年の歴史を刻み続けることができたことは、これもひとえに株主の皆さまのご支援の賜と改めて感謝申し上げます。

さて、本年度の上半期は、本年一月より実施した料金引き下げの影響でガスの販売単価が低下しましたが、グループ一丸となり拡販に努めた結果、売上高は期初の見通しを上回り、ガス販売量も全用途で前年に比べ増加いたしました。しかしながら、原油価格がさらに上昇したことによる原料費の増高ぞうこうのため、利益ベースでは当初見通しを下回る結果となりました。下半期においては、さらなる拡販とコストダウンに努めてまいります。

ご案内のとおり、当社は本年度を現行のグループ中期経営計画「フロンティア2007」の主要目標到達に向けた最終年度と位置づけ、「天然ガスを核としたバリューチェーン」を活用し、「エネルギーフロンティア企業グループ」としての持続的成長に向けた諸施策を展開中です。

その実現に向け、当社では栃木方面での需要獲得および供給の安定化のために「栃木ライン」を建設中でしたが、本年完成の運びとなりました。また、千葉県千葉市から茨城県神栖市に至る新たな高圧ガスパイプライン「千葉〜鹿島ライン」について、二〇一〇年の開通に向けた本格検討に着手することを先般発表いたしました。これは、昨今の環境・省エネルギーへの意識の高まりを受けた天然ガス導入への要望にお応えするものです。

さらには、当社の経営理念である「快適な暮らしづくりと環境に優しい都市づくりへの貢献」を具現化すべく、本年二月に家庭用燃料電池「コージエネレーションシステム」「ライフエル」を世界に先駆けて市場投入いたしました。また、家庭用コージエネレーションシステムに対する世の中の関心の高まりによりの確に対応するため、来年一月、ガスエンジン方式の家庭用コージエネレーションシステム「エコウィル」を発売いたします。

「エコウィル」は「熱(温水)需要の大きなご家庭において優れた省エネ性を発揮する」商品であり、新築戸建住宅を中心に、積極的に販売してまいります。当社は、ライフエルと「エコウィルを「マ



イホーム発電」として一体的にとらえ、両機種の普及を積極的に推進してまいります。一次エネルギー消費量および地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量の削減に貢献してまいります。

現在、「フロンティア2007」に続く、二〇〇六年度からスタートする新しいグループ中期経営計画を、来年年明けの発表に向け鋭意策定中です。この経営計画においては、東京ガスグループが二〇一〇年代に目指すべき姿をより具体的に明らかにしていくとともに、将来の持続的成長のために今後五年間に何をなすべきかを明確にし、企業価値をさらに高めてまいりたいと考えております。

株主の皆様さまの変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 「千葉～鹿島 ライン」建設へ

(05年9月)



当社は、新たな高圧ガスパイプライン「千葉～鹿島ライン」(千葉県千葉市～茨城県神栖市)建設について、検討を開始しました。

原油価格高騰、環境・省工ネへの意識が高まるなか、有効な対応策として天然ガス導入ニーズが高まっています。新ライン建設は、こうしたお客さまニーズにこたえるもので、今後、二〇〇六年建設着工、二〇一〇年開通を目標にルート検討と平行して、関係行政機関などとの協議を進めます。

## ダーウィンプロジェクトからのLNG購入について 売買契約に調印

(05年8月)



ダーウィンLNGプロジェクトは、豪州ダーウィン市沖のガス田開発・生産、パイプライン輸送、液化を手がけるもので、当社は二〇〇三年より参画しています。

今回、同プロジェクトからLNGを購入するという契約を締結したことにより、当社はLNGの開発から消費にいたる一貫したバリューチェーンを構築しました。今後の原料調達安定化と、原料費のコストダウンにも結びつけていきます。

## 「東京ガスキッチン ランド川崎」 オープン

(05年7月)

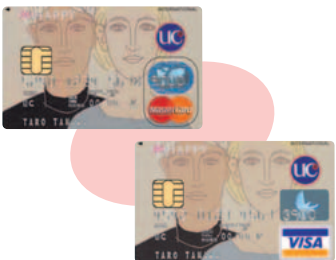


「キッチンランド」は、当社が地域密着型の食・厨房関連シヨールームとして、お客さまに炎のよさを体験・実感して頂くことを目的に展開しています。

今後も人口集積地、郊外主要拠点を中心に新店を計画中で、料理教室などの活動を通じ、地域のお客さまへ、こだわりのライフスタイルや、ガスならではの質の高い料理など、「本物感」を訴求していきます。

## お客さまの 利便性向上図り 「+HAPPY」発行 UCCカード

(05年7月)



当社は、ユーザーカード(株)と提携し、個人のお客さまを中心に年会費永久無料の電子マネー一体型クレジットカード「+HAPPY UCCカード」の発行、会員募集を開始しました。ガス機器の購入・修理代金、月々のガス料金もカードでお支払い可能です。

個人のお客さまを対象としたクレジットカード発行は、都市ガス業界初の試みです。今後カード機能を拡大し、一層のお客さまの利便性向上を図る予定です。

## イベント情報

# 女性のための 個人投資家向け フォーラムに参加

当社は九月、東京証券取引所にて開催された「女性のための投資フォーラム」(日興コーディアル証券主催)に参加しました。同フォーラムは、投資に関心のある女性を対象に昨年より開催され、当社は昨年に引き続きこの参加になります。

ご家庭で、料理などでガスに触れる機会の多い女性にとつて、東京ガスは身近な企業。そこで、より多くの女性に当社のファンになっていただくこと、個人株主になっていただくことを目指し、IR活動を推進中です。



今回は「TOUCH&FEEL」感じてほしい。炎のある上質なくらし」をテーマにセミナーを開催。環境にやさしい都市ガスを使った「上質なくらし」の提案とともに、当社の企業戦略を紹介しました。また、展示ブースでは、ピピッとコンロ「ポヌール」を展示しました。

## 施設見学会

# 新宿シヨールーム 見学会を実施



当社では、個人株主の皆さまを対象としたイベントとして、施設見学会を毎年実施しておりますが、本年は根岸工場に加え、初の試みとして東京ガス新宿シヨールームと新宿地域冷暖房施設の見学会を十月七日に実施しました。

## 受賞

# ディスクロージャー 優良企業表彰を 二年連続受賞



当社は十月、日本証券アナリスト協会より「ディスクロージャー優良企業」として表彰を受けました。今回は十業種百四十八社を対象に選定が行われ、当社は、経営トップのIRへの認識、施設見学会の実施などが評価され、前回から

新設された「電力・ガス」専門部会において二年連続一位に選ばれたものです。

## 東京ガスの快適生活提案

## 自宅でもミストサウナ

東京ガスでは昨年、従来の浴室暖房乾燥機にミストサウナ機能を組み込んだ「MISTY（ミスティ）」を発売しました。

ミストサウナが美容と健康により新しい入浴法として注目されるなか、東京ガスはガスならではの快適な浴室のご提案を行っています。

## 美容に、健康に、リラックスに効果

ミストサウナは、約六十度に温められた細かいお湯の粒を温風と一緒に全身で浴びるもの。乾いた熱気を浴びるドライサウナより、体への負担が少なく、気持ちよく汗がかけると好評です。その数ある効用をご紹介します…。

- 1 全身浴より汗が出る**発汗効果**
- 2 汗と一緒に老廃物や古い角質層を排出できる**洗浄効果**
- 3 お肌の水分量が41%アップする**保湿効果**
- 4 身体を芯から温め、入浴後も温まりが持続する**保温効果**
- 5 ストレスホルモンと呼ばれるコルチゾールを減少させる**リラックス効果**
- 6 全身浴に比べ血圧・脈拍の変動が少ない**体への負担軽減効果**

## 自宅の浴室をリフレッシュ空間に

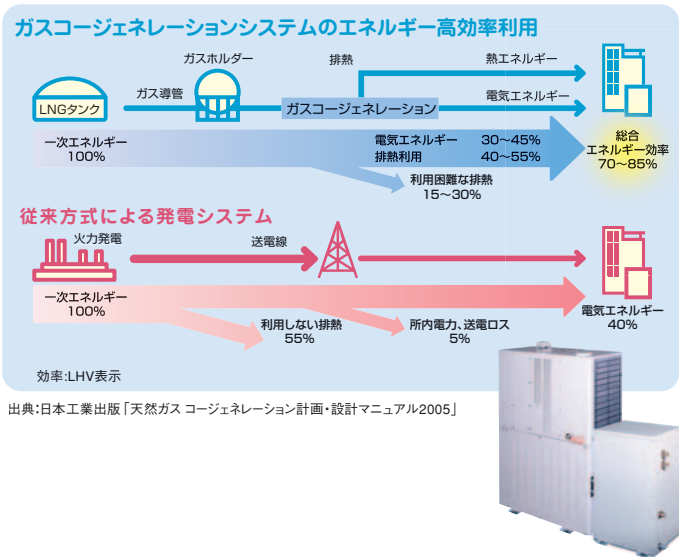
自宅で気軽に「MISTY」。天井カセット型のできる「MISTY」。天井カセット型のほかに、既存の浴室にエアコンのように後付できるタイプもあります。ランニングコストも二十分の運転で約四十円と経済的です。十月にはマイクろミスト機能付の商品も発売、今後さらなるバリエーション展開を図っていきます。



※マイクロミスト：「ナノ微細水」によるミストサウナ。目に見えず、濡れにくいので、入浴中テレビや読書を楽しむことができる。

# コージェネレーションシステム

大切なエネルギー資源をムダなく、最大限に活かすために開発されたコージェネレーションシステム。省エネルギーで経済的、環境に貢献するシステムとしてますます期待が高まっています。



## 電気と熱を同時ににつくる効率的システム

コージェネレーションシステムでは、工場・ビルなどエネルギーを使う場所で都市ガスを燃料に発電し、その際に発生する排熱を給湯や冷暖房に利用します。送電ロスがなく、排熱も利用するため、エネルギー利用効率は従来システムの二倍と、大幅な省エネを実現します。

## 大規模工場からご家庭まで

コージェネレーションシステムは、二九八一年の国立競技場号機設置以来普及が進み、二〇〇五年三月現在、工業用・業務用ガス販売量の二十一パーセントを占めています。従来は工業・業務用が中心でしたが、最近では家庭用燃料電池コージェネレーションの開発が進み、こちらも今後の普及が期待されます。

## 省エネ効果を保証するESCOサービス

東京ガスグループの(株)エネルギーアドバンスでは、コージェネレーションの利点と、長年のエネルギー管理ノウハウを活かし、設備の所有から運転管理まで、トータルでエネルギーサービスを行うESCO事業を展開しています。

初期投資なしで省エネ、省コストを提案し、省エネ効果によるコスト削減を保証するというもので、国の支援事業制度の対象となるなど、社会的にも拡大が期待されています。

## 東京ガスの食育活動



デパートのお惣菜売場で買ったたり、電子レンジでチンすれば、メニューがテーブルに並び今日……。子どもたちは、出されたものを食べるだけ、出来上がったものしか見ない生活で健康な食生活を送ることができずでしようか。以前なら家庭で自然に身につけていた「食」に関する知識も、現在では大人が積極的に伝える努力をしなくてはなりません。

当社では、一九九二年から子どもが主役となって料理を体験しながら食の知識と技術を身につけていく「食育」が大切であると考え、料理教室を中心とした活動を行っています。

### ■「キッズ・イン・ザ・キッチン」

食の楽しさ、大切さ、知識を伝える「食育の場」を目指し、「五感をフル活用し、トータルで体験し食の自立を目指す」をテーマに子ども年齢と興味に応じたプログラムの料理教室を開催しています。十三年目を迎える今年、参加人数は延べ四万人に達しました。

### ■料理教室を越えて

ご家族で食育体験できる「キッズ・イン・ザ・キッチン食育ファミリーキャンプ」の開催や、学校教諭向けのセミナーや副読本の作成も行っています。



小学校向け食育副読本

※「キッズ・イン・ザ・キッチン」は東京ガスの登録商標です。



## オーブン料理に挑戦

オーブンは、ケーキやローストチキンなど手の込んだ料理を作るもの、と思いきや、実は、オーブンを上手に使用すれば毎日のお料理がグッと楽になるのです。



一度に3品のおかずができる!!

### オーブン料理はおいしく、ヘルシー

オーブンはガスの強い火力で四方からムラなく加熱し、風味を逃がしません。また少ない油で調理できるので、とてもヘルシーです。

### さらなるオーブン4つのメリット

- ①忙しい人にぴったり 温度と時間をセッすれば、後はお任せ。出来上がりまで他のことができます。
- ②ガスならよりスピーディ 強い火力で一気に加熱するガス。徐々に加熱する電気に比べ調理時間が短縮できます。
- ③後片付けが楽チン オーブン皿に並べて焼くだけ。洗う物は少なくて済みます。
- ④「揚げ」「蒸す」「煮る」「炊く」もOK 「焼く」だけじゃない万能調理器です。

## ヘルシー! オーブンで唐揚げ



### ● 作り方

- ①オーブンを230℃に温めておく。
- ②鶏のもも肉は一口大に切り、調味料(しょうゆ、酒、しょうが汁、こしょう)に30分ほど漬け込み下味をつける。
- ③片栗粉をまぶし、オーブンシートを敷いたオーブンの天板の上に載せる。
- ④予熱したオーブンに入れて13分程度で出来上がり。加熱時間は肉の大きさにより調整を。

オーブンを使ったらくちんレシピがいっぱい!



[http://home.tokyo-gas.co.jp/shoku110/grill/oven\\_recipe.html](http://home.tokyo-gas.co.jp/shoku110/grill/oven_recipe.html)

肉を焼くとき、すき間に野菜を載せれば、つけあわせも同時に完成。途中で扉を開けても、ガスならパワーがあるので温度回復が早く、大丈夫です。

### ● すきま調理

肉を焼くとき、すき間に野菜を載せれば、つけあわせも同時に完成。途中で扉を開けても、ガスならパワーがあるので温度回復が早く、大丈夫です。

### ● 二段調理

上段でグラタン、下段で唐揚げというように二品同時に作ります。

### 賢い使い方

違う料理を同時に作る



上段にグラタン、下段に鶏肉の二段調理もお手のモノ

### セレクトコンロ Bonheur (ボヌール)

「ピピッとコンロ  
Bonheur<ボヌール>」  
専用コンビネーションレンジ  
「RN-860-1」

コンロと組み合わせられるカラーバリエーション&デザインのオーブンで、自分スタイルのキッチン空間を創造できます。



# Letter

東京ガス通信  
2005  
秋冬号

財務編

株主・投資家の皆さまへ

## 2006年3月期中間決算のご報告

- 業績ハイライト……………P1-2
- 中間財務諸表……………P3-4
- 主な指標ほか……………P5
- 会社情報・株式情報………P6

**特集編** は裏面表紙からご覧ください。

## 2006年3月期 中間業績ハイライト (連結)

東京ガスグループの2006年3月期中間連結決算は、連結子会社54社と持分法適用関連会社1社が対象となっております。

ガス販売量は、前中間期に比べ気温が低く推移した影響により、空調需要は減少したものの給湯需要は増加し、堅調な工業用需要および他事業者向け供給の増加とあわせて、**5.7%増加**しました。

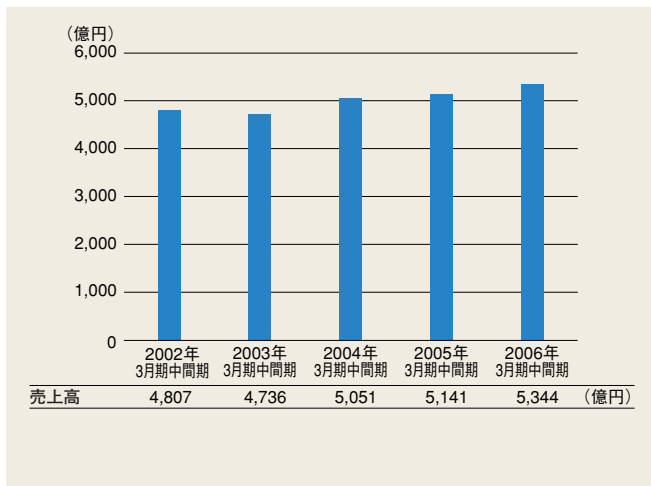
連結売上高は、ガス売上高がガス料金引き下げによる減収影響はあったものの、販売量の増加および原料費調整制度に基づく料金単価調整などで**5.8%増加**したことなどに

より、全体では**4.0%増加**し、**5,344億円**となりました。

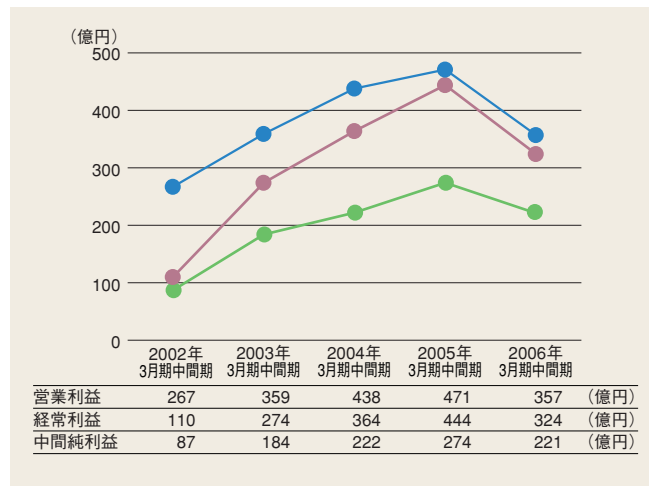
一方、ガス販売量の増加および原油価格高騰に伴い原材料費が大幅に増加したため、経営効率化の一層の推進を図りその他の費用の抑制に努めましたが、営業利益は**24.2%減**の**357億円**、経常利益は**26.8%減**の**324億円**となりました。中間純利益は、投資有価証券売却益ほか32億円を特別利益に計上した結果、**19.3%減**の**221億円**となりました。この結果、連結決算におきましては、2002年3月期中間連結決算以来4年ぶりに増収減益となりました。

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見通しおよび計画に基づいた予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見通しとは異なる可能性があります。

### ■ 売上高

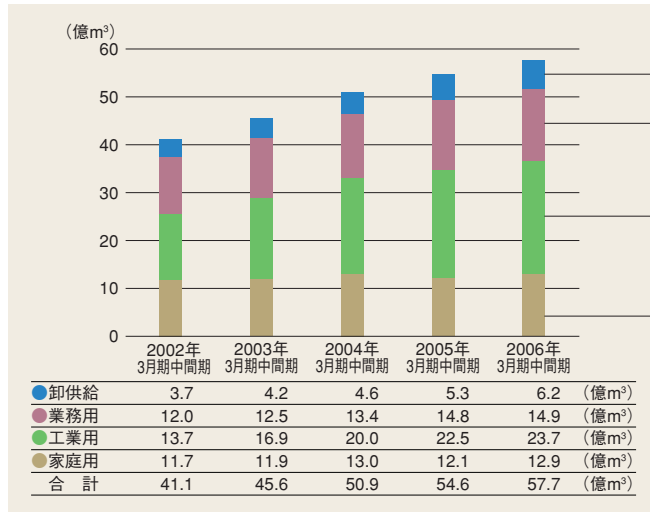


### ● 営業利益 ● 経常利益 ● 中間純利益



※財務編p1～6の各数値は四捨五入・切り捨て処理などの関係で、合計が合わない場合があります。

## ガス販売量実績



## [04/9→05/9主な増減要因]

### 卸供給 (+17.1%)

- ・ 供給先事業者の新規需要の開発など

### 業務用 (+0.8%)

- ・ 低気温の影響による空調需要の減
- ・ 新規需要の開発など

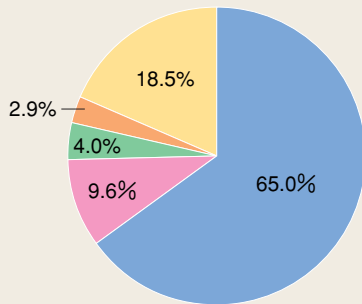
### 工業用 (+5.4%)

- ・ 発電専用向け需要の減少
- ・ 新規需要の開発および既存物件の順調な稼動

### 家庭用 (+7.3%)

- ・ 低気温による給湯需要の増

## ● 連結売上高構成比 (2006年3月期中間期)

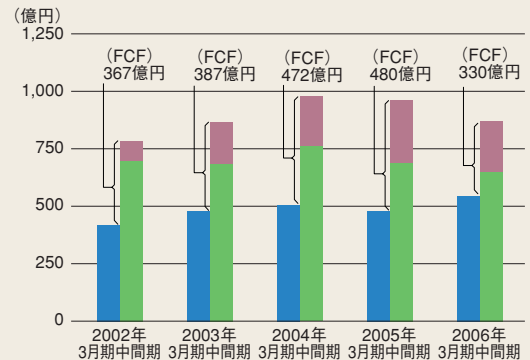


事業区分はガス事業会計規則に準拠した売上集計区分によっています。  
各事業区分に属する主要な製品は以下のとおりです。

- ガス：ガス
- ガス器具：ガス機器
- 受注工事：ガス工事
- 不動産賃貸：建物の賃貸・管理など
- その他の事業：地域冷暖房、LPG販売など

※売上高の構成比率には、セグメント間の取引を含んでおります。

## フリー・キャッシュ・フロー (FCF)



	2002年 3月期中間期	2003年 3月期中間期	2004年 3月期中間期	2005年 3月期中間期	2006年 3月期中間期
設備投資額	418	479	507	481	542
中間純利益	87	184	222	274	221
減価償却費	698	683	757	687	651

フリー・キャッシュ・フロー  
(FCF)

フリー・キャッシュ・フロー＝当期(中間)純利益＋減価償却費－設備投資額

# 中間財務諸表（連結・単体）

## 連結 中間損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

	2005.4～2005.9	2004.4～2004.9
<b>1 売上高</b>	534,461	514,132
売上原価	294,047	266,304
<b>売上総利益</b>	240,414	247,828
供給販売費	167,791	166,882
一般管理費	36,858	33,752
<b>2 営業利益</b>	35,764	47,192
営業外損益	▲ 3,270	▲ 2,790
<b>3 経常利益</b>	32,494	44,403
特別損益	3,249	▲ 274
<b>税金等調整前中間純利益</b>	35,743	44,128
法人税・住民税および事業税	9,783	10,421
法人税等調整額	3,609	5,966
少数株主損益	197	299
<b>4 中間純利益</b>	22,152	27,441

### 解説

ガス売上高が対前中間期比5.8%増加したことなどにより、**1** 連結売上高は同4.0%増の5,344億円となりました。

費用は、原油価格高騰などに伴い原材料費が大幅に増加したため、その他の費用の抑制に努めたものの、**2** 営業利益は24.2%減、**3** 経常利益は26.8%減となりました。

**4** 中間純利益は、投資有価証券売却益ほか32億円を特別利益に計上した結果、19.3%減の221億円となりました。

### Web

財務諸表の詳細は当社ホームページをご覧ください。  
URL : [http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir\\_j.html](http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html)

## 連結 中間貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	2005.9	2004.9
<b>(資産の部)</b>		
<b>固定資産</b>	1,381,861	1,389,578
有形固定資産	1,148,081	1,178,878
無形固定資産	24,279	22,930
投資その他の資産	209,499	187,768
<b>流動資産</b>	263,635	275,939
<b>資産合計</b>	1,645,497	1,665,517

	2005.9	2004.9
<b>(負債の部)</b>		
<b>固定負債</b>	714,857	735,485
<b>流動負債</b>	254,441	319,379
<b>負債合計</b>	969,298	1,054,865
<b>少数株主持分</b>	10,043	8,276
<b>(資本の部)</b>		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	2,065	2,067
利益剰余金	544,299	485,483
その他	44,992	31,893
自己株式	▲ 67,045	▲ 58,913
<b>資本合計</b>	666,154	602,375
<b>負債・少数株主持分および資本合計</b>	1,645,497	1,665,517

## 連結 中間キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

	2005.4~2005.9	2004.4~2004.9
1 営業活動によるキャッシュ・フロー	37,210	48,943
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 57,831	▲ 52,646
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 15,822	2,327
現金および現金同等物に係る換算差額	1	▲ 3
現金および現金同等物の増減額	▲ 36,442	▲ 1,378
現金および現金同等物の期首残高	50,664	43,960
新規連結に伴う現金および現金同等物の増加額	12,547	7,204
4 現金および現金同等物の中間期末残高	26,770	49,786

## 解説

当期は、**1** 営業活動により372億円増加し、**2** 固定資産の取得などの投資活動により578億円減少、**3** 自己株式の取得などの財務活動により158億円減少いたしました。その結果、**4** 期末の現金および現金同等物の残高は267億円となりました。

## 単体 中間損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	2005.4~2005.9	2004.4~2004.9
営業収益	454,609	437,876
ガス売上	377,316	358,037
その他収益	77,293	79,839
営業費用	427,924	401,916
売上原価	168,714	142,605
販売費および一般管理費	185,820	183,619
その他費用	73,390	75,692
営業利益	26,683	35,959
営業外損益	477	1,754
経常利益	27,160	37,713
特別損益	2,715	0
税引前中間純利益	29,875	37,713
法人税等	6,670	6,620
法人税等調整額	3,236	6,456
中間純利益	19,969	24,636
中間未処分利益	72,887	68,202

## 単体 中間貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

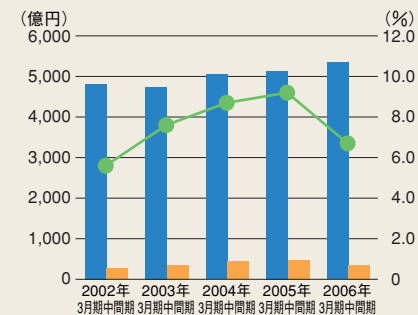
	2005.9	2004.9
<b>(資産の部)</b>		
固定資産	1,139,933	1,147,410
有形固定資産	815,902	847,732
無形固定資産	16,652	14,375
投資その他の資産	307,378	285,302
流動資産	199,230	220,122
資産合計	1,339,163	1,367,533

	2005.9	2004.9
<b>(負債の部)</b>		
固定負債	562,327	589,681
流動負債	189,372	247,340
負債合計	751,699	837,021
<b>(資本の部)</b>		
資本金	141,844	141,844
剰余金その他	512,664	447,579
自己株式	▲ 67,045	▲ 58,913
資本合計	587,463	530,511
負債・資本合計	1,339,163	1,367,533

# 主な指標

## 経営指標（連結）

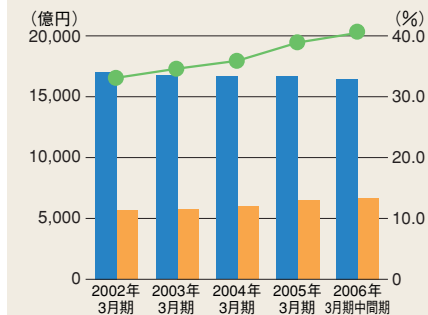
■ 売上高 ■ 営業利益 ● 売上高営業利益率



売上高	4,807	4,736	5,051	5,141	5,344 (億円)
営業利益	267	359	438	471	357 (億円)
売上高営業利益率	5.6	7.6	8.7	9.2	6.7 (%)

売上高営業利益率＝営業利益÷売上高×100

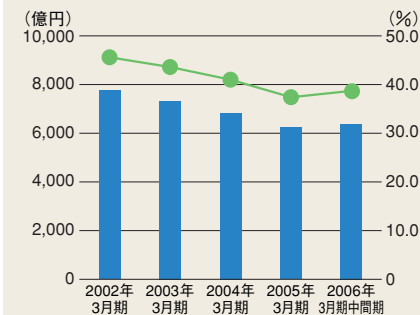
■ 総資産 ■ 株主資本 ● 株主資本比率



総資産	17,027	16,760	16,668	16,687	16,454 (億円)
株主資本	5,640	5,797	5,984	6,487	6,661 (億円)
株主資本比率	33.1	34.6	35.9	38.9	40.5 (%)

株主資本比率＝株主資本÷総資産×100

■ 有利子負債残高 ● 有利子負債依存度



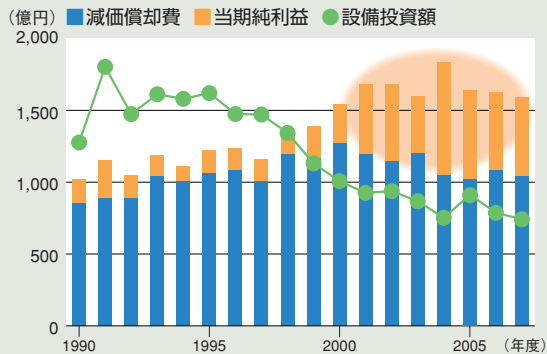
有利子負債残高	7,758	7,313	6,827	6,241	6,376 (億円)
有利子負債依存度	45.6	43.6	41.0	37.4	38.7 (%)

有利子負債依存度＝有利子負債残高÷期末総資産×100

## IR サロン

### ～東京ガスのフリーキャッシュフローをみる～

#### 成長を可能にする潤沢なキャッシュフロー（単体ベース）



フリーキャッシュフロー＝当期純利益＋減価償却費－設備投資額

フリーキャッシュフローとは文字通り、企業が自由に使うことができるお金。企業が生み出す資金（当期純利益＋減価償却費）から事業に必要な設備投資額を引いて算出します。

当社にとって、1990年代は旺盛な都市ガスの需要に応えるため、工場やパイプラインなどに多額な設備投資が必要な時代でした。大規模な設備投資が一巡した2000年以降は、自己資金で設備投資ができるようになったため、潤沢なフリーキャッシュフローを生み出しています。

今後2020年頃までは、大規模な設備投資をすることなく、都市ガス需要の増加に応えられる見込みであり、創出したフリーキャッシュフローを、有利子負債を削減しつつ、新規投融資や株主の皆さまへの還元などに使っていきたくと考えています。

## 会社情報 (2005年9月30日現在)

会社名: 東京ガス株式会社 設立: 1885(明治18)年10月1日  
 本社所在地: 〒105-8527 東京都港区海岸一丁目5番20号  
 従業員数: 8,326名  
(注)従業員数は常勤の就業人員数を記載しており、出向者および臨時従業員を含みません。  
 格付け: AA+(R&I:格付投資情報センター)、Aa1(ムーディーズ)  
 連結子会社: 54社 持分法適用関連会社: 1社

### 取締役および監査役 (2005年9月30日現在)

代表取締役会長	安西邦夫
代表取締役副会長	上原英治
代表取締役社長(兼 社長執行役員)	市野紀生
代表取締役(兼 副社長執行役員)	鳥原光憲
代表取締役(兼 副社長執行役員)	草野成郎
代表取締役(兼 副社長執行役員)	小林剛也
取締役(兼 常務執行役員)	前田忠昭
取締役(兼 常務執行役員)	國富隆毅
取締役(兼 常務執行役員)	岡本毅
取締役(社外)	茂木友三郎
取締役(社外)	今野由梨
取締役(社外)	山本一元
常勤監査役	平井浩
常勤監査役	徳本恒徳
監査役(社外)	花房正義
監査役(社外)	清水利光

### 執行役員 (取締役兼務者を除く) (2005年9月30日現在)

副社長執行役員	石黒正大	執行役員	森邦弘
常務執行役員	手塚俊夫	執行役員	蛭間泰弘
常務執行役員	杉山昌樹	執行役員	大谷勉
常務執行役員	村木茂	執行役員	板沢幹雄
常務執行役員	中西誠一	執行役員	広瀬道明
執行役員	星野則和	執行役員	吉野和雄
執行役員	鍋木正	執行役員	渡辺尚生
執行役員	蟹沢俊行		

## ● 株式の状況

資本金	141,844,398,888 円
発行済株式総数	2,810,171,295 株
株主数	179,231 人

## 株式情報

決算期 毎年3月31日  
 定時株主総会 毎年6月  
 配当金受領株主確定日 利益配当金 毎年3月31日・中間配当金 毎年9月30日  
 名義書換代理人 東京都港区芝三丁目33番1号中央三井信託銀行株式会社  
 同事務取扱所 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
**【電話】東京(03)3323-7111(代表)**  
 同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店  
 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

## ■ 株式に関するお問い合わせ先

- 住所変更、配当金の受け取り、名義書換などの株式に関する手続きは中央三井信託銀行でお取扱いしております。  
お問い合わせは上記連絡先をお願いいたします。
- 各種手続き用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

☎0120-87-2031

【URL】[http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

- 決算公告は、当社ホームページに掲載しております。  
【URL】[http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir\\_j.html](http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html)

- 東京ガス通信に関するお問い合わせ  
総合企画部IR室 ☎03-5400-3888
- その他のお問い合わせ  
総務部総務グループ ☎03-5400-3894
- ホームページアドレス  
【URL】<http://www.tokyo-gas.co.jp/>

## ● 株価および出来高の推移 (東京証券取引所)

